

主な意見、要望等	市長、担当部署の回答、対応状況等	最新の進捗状況等
岸和田城は日本全国から見に来られる。国指定の有名な八陣の庭がある。ただ、この白砂がもう何十年も入れてないのでガタガタになっている。年1回お城まつりのときに1日だけ開放して皆さんに青海波という模様を描いてもらっている。そういうのを1日だけじゃなく、もっと皆さんに体験いただいたら、返礼品の1つにもなるかなと思う。	八陣の庭の白砂は、「岸和田城庭園（八陣の庭）整備計画」に基づき、白砂、その下の腐葉土、構造について調査を行い、令和10年度から白砂を追加していく予定。実際の施工は管理担当課の公園緑地課。また、八陣の庭の景石は、「岸和田城庭園（八陣の庭）景石補修計画書」に基づき、これまでに景石の劣化箇所へ特殊樹脂(接着剤)で崩壊防止加工を行ってきた。その手法は、他の城跡管理者からも注目され、参考にされている。なお、草の除去や砂紋の描きなおしなど、必要な手入れも公園緑地課が適宜行っている。	「岸和田城庭園（八陣の庭）整備計画」に基づき、令和7年度は白砂の現状等に関する調査を実施しました。
青少年問題協議会について。コロナのときにいろんな会議がなくなって、それ以後岸和田でも青問協の会議が開いてない。設置義務でなくなったが、これから先、青問協についてどのように考えてるか。	特に会議等を開く案件がないため、コロナ禍以降開催ががないと聞いている。	
少子高齢化。子ども会の運営厳しい。	どこの校区でも町会・こども会の運営が厳しい話は聞く。町会加入率向上の好事例を周知したい。	
文化財に対する力の入れ方が弱い。文化財をメインとしたマップを作って欲しい。	文化財のマップとしては、本市ホームページの「祭都N a v i きしわだ」内に「遺跡・文化財分布図」を公開している。「岸和田市観光ガイドマップ」や「岸和田城下町まち歩きマップ」に文化財の一部が掲載されている。	
青少年指導員の報償費の増額見直しを。	20年ほど前に改定されたと思う。	